

**D-Link DGS-3100-24/3100-24P
3100-48/3100-48P
Layer2+ Gigabit Managed Switch**

設置マニュアル

.....

ご注意

本書は、本シリーズの仕様、設置方法など使用するために必要な基本的な取り扱い方法を記載しています。各製品ごとの機能の説明および設定方法については、ユーザマニュアルをご覧ください。

D-Link®
Building Networks for People

安全にお使いいただくために

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、以下の項目をよくお読みになり必ずお守りください。












△警告 この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。






△注意 この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。

記号の意味





○ してはいけない「禁止」内容です。 ❶ 必ず実行していただく「指示」の内容です。

△警告

-  分解・改造をしない
機器が故障したり、異物が混入すると、やけどや火災の原因となります。
-  落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない
故障の原因につながります。
-  発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用しない
感電、火災の原因になります。
使用を止めて、ケーブル/コード類を抜いて、煙が出なくなつてから販売店に修理をご依頼してください。
-  ぬれた手でさわらない
感電のおそれがあります。
-  水をかけたり、ぬらしたりしない
内部に水が入ると、火災、感電、または故障のおそれがあります。
-  油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所、振動の激しいところでは使わない
火災、感電、または故障のおそれがあります。
-  内部に金属物や燃えやすいものを入れない
火災、感電、または故障のおそれがあります。
-  表示以外の電圧で使用しない
火災、感電、または故障のおそれがあります。
-  たこ足配線禁止
たこ足配線などで定格を超えると火災、感電、または故障の原因となります。
-  設置、移動のときは電源プラグを抜く
火災、感電、または故障のおそれがあります。
-  雷鳴が聞こえたら、ケーブル/コード類にはさわらない
感電のおそれがあります。

-  ケーブル/コード類や端子を破損させない
無理なねじり、引っ張り、加工、重いもの下敷きなどは、ケーブル/コードや端子の破損の原因となり、火災、感電、または故障につながります。
-  正しい電源ケーブル、コンセントを使用する
火災、感電、または故障の原因となります。
-  乳幼児の手の届く場所では使わない
やけど、ケガ、または感電の原因となります。
-  次のような場所では保管、使用をしない
・直射日光のある場所
・高温になる場所
・動作環境範囲外
-  光源をのぞかない
光ファイバケーブルの断面、コネクタ、および製品のコネクタをのぞきますと強力な光源により目を損傷するおそれがあります。

△注意

-  静電気注意
コネクタやプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけますと故障の原因となります。
-  コードを持って抜かない
コードを無理に曲げたり、引っ張りますと、コードや機器の破損の原因となります。
-  振動が発生する場所では使用しない
接触不良や動作不良の原因となります。
-  付属品の使用は取扱説明書にしたがう
付属品は取扱説明書にしたがい、他の製品には使用しないでください。機器の破損の原因となります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。

この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

目次

安全にお使いいただくために.....	2
はじめに.....	4
1 ご使用になる前に.....	5
1.1 本製品の特長.....	5
1.2 パッケージの内容を確認する.....	6
1.3 各部の名称と働き.....	6
DGS-3100-24 / DGS-3100-48.....	6
DGS-3100-24P / DGS-3100-48P.....	8
1.4 DGS-3100 シリーズの設置と接続.....	10
設置する場合の注意.....	10
19 インチラックへの設置.....	10
SFP モジュールの取り付け.....	11
外付けリダナント電源との接続.....	11
2 基本の設定.....	13
2.1 はじめに.....	13
2.2 本製品に接続する.....	13
CLI でログインする.....	13
Web ブラウザでログインする.....	16
3 その他の基本機能.....	18
3.1 再起動する.....	18
3.2 工場出荷時設定に戻す.....	18
4 主な仕様.....	19
5 保証とテクニカルサポート.....	24
製品に関する保証について.....	24
製品に関するお問い合わせについて.....	24
お問い合わせに必要な情報.....	24

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。

また、必ず本書、ユーザマニュアル、および同梱されている製品保証書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、記載事項にしたがってご使用ください。

- 本書および同梱されている製品保証書の記載内容に逸脱した使用の結果発生した、いかなる障害や損害において、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書および同梱されている製品保証書は大切に保管してください。
- 弊社製品を日本国外でご使用の際のトラブルはサポート対象外になります。

なお、本製品の最新情報やファームウェアなどを弊社ホームページにてご提供させていただく場合がありますので、ご使用前にご確認ください。また、テクニカルサポートご提供のためにはユーザ登録が必要となります。

<http://www.dlink-jp.com/>

1 ご使用になる前に

1.1 本製品の特長

DGS-3100 シリーズは、エントリレベルのネットワークのために充実した機能を低価格で実現するレイヤ 2+ マネージメントギガビットスタックカブルスイッチです。スケーラブルな拡張、4 つのコンボ SFP ポートによる光ファイバ接続、包括的なネットワークセキュリティ、詳細な帯域制御、操作性のよいネットワーク管理など柔軟性と先進的機能を併せ持ち、デスクサイドのギガビット接続から全社的なネットワークバックボーンの増強まで実現します。本シリーズは、DGS-3100-24/DGS-3100-24P/DGS-3100-48/DGS-3100-48P で構成され、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート、SFP コンボポート、リダンダント電源用コネクタ、最大 20Gbps で物理スタックを実現する HDMI スタックポートを搭載しています。また、DGS-3100-24P/DGS-3100-48P は IEEE 802.3af 準拠の PoE 給電機能もサポートしています。

特長

- 機能、環境にあわせた柔軟なオプション選択
- HDMI による最大 20Gbps の物理スタック
- スタック内複数ユニット経由のトランキング / ミラーリング
- MAC ベース認証 *
- Asymmetric VLAN* / ゲスト VLAN 対応
- 各種認証サーバに対応詳細な QoS/CoS 機能対応
- トラフィックモニタリング / 帯域制御
- SNMP v1/v2c/v3、RMON v1
- GUI/CLI による設定 / マネージメント
- IEEE 802.3af PoE 給電機能 (DGS-3100-24P、DGS-3100-48P)
- D-Link セーフガードエンジン
- RoHS 指令対応

* 次期ファームウェアにて対応予定

オプション

オプション種別	該当製品
2 芯 SFP モジュール (100M)	DEM-210、DEM-211
2 芯 SFP モジュール (1Giga)	DEM-310GT、DEM-311GT、DEM-312GT2、DEM-314GT、DEM-315GT
WDM 対応 1 芯 SFP モジュール	DEM-330T、DEM-330R、DEM-331T、DEM-331R
リダンダント電源モジュール	DPS-200(DGS-3100-24)、DPS-500(DGS-3100-48) DPS-600(DGS-3100-24P、DGS-3100-48P)
リダンダント電源用シャーシ (DPS-200 / 500)	DPS-800、DPS-900



参照 オプションの仕様については「4 主な仕様」を参照ください。

1.2 パッケージの内容を確認する

DGS-3100 シリーズには以下のものが同梱されています。

同梱物がすべてそろっているかをはじめにご確認ください。

万一、不足しているものがありましたら、弊社ホームページにてユーザ登録を行い、サポート窓口までご連絡ください。

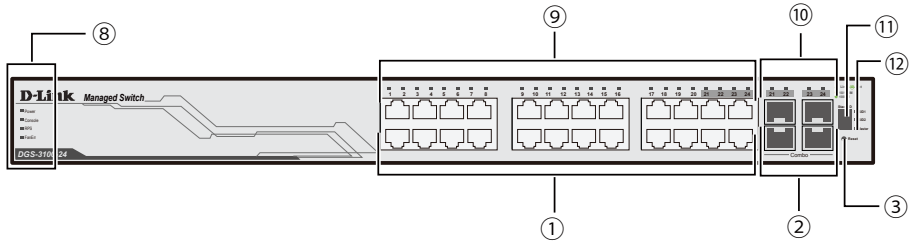
- 本体
- 電源ケーブル
- ラックマウントキット
- ゴム足
- RS-232C コンソールケーブル
- HDMI ケーブル
- CD-ROM
- クイックインストールガイド (英語版)
- 製品保証書

1.3 各部の名称と働き

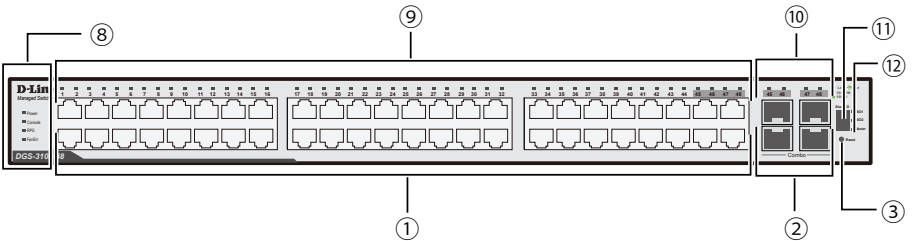
DGS-3100-24 / DGS-3100-48

前面

DGS-3100-24

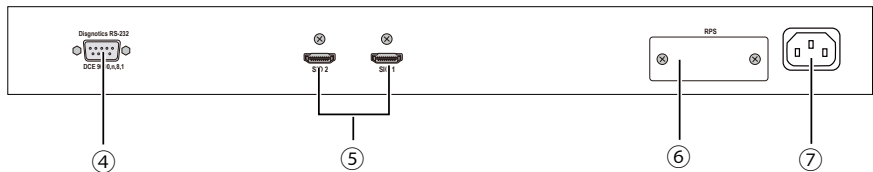


DGS-3100-48



背面

DGS-3100-24 / 48



- ① 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート
10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上、1000BASE-T の場合はエンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP ケーブルを接続します。
- ② SFP ポート (ポート 21 ~ 24 (DGS-3100-24)、ポート 45 ~ 48 (DGS-3100-48) とのコンボポート) オプションの SFP モジュールを取り付けます。
- ③ リセットボタン
製品を工場出荷時状態に戻します。
- ④ コンソールポート
RS-232C(D-Sub9 ピン) ケーブルを接続します。
- ⑤ HDMI ポート
HDMI ケーブルを接続します。
- ⑥ リダンダント電源コネクタ
リダンダント電源ユニットから DC ケーブルを接続します。
- ⑦ 電源コネクタ
電源ケーブルを接続します。

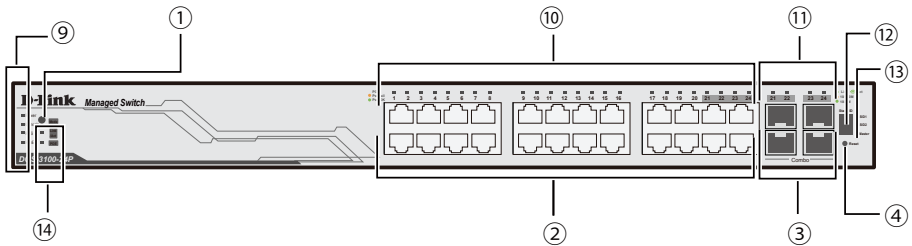
ステータス LED

LED	色	状態	内容
⑧ Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
⑧ Console	緑	点灯	本製品にログインしています。
⑧ RPS	緑	点灯	内蔵電源ユニットの異常により、拡張のリダンダント電源ユニットが動作しています。
	—	消灯	リダンダント電源ユニットは動作していません。
⑧ Fan Err	赤	点滅	ファンのいずれかが故障しています。
	—	消灯	ファンは正常に動作しています。
⑨ ポート LED	ポート左上のLEDは上段ポート、右上のLEDは下段ポートの状態を表示します。		
	緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
		点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。
	橙	点灯	10Mbps または 100Mbps でリンクが確立しています。
		点滅	10Mbps または 100Mbps でデータを送受信しています。
—	消灯	リンクが確立していません。	
⑩ SFP ポート LED	緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
	緑	点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。
	橙	点灯	100Mbps でリンクが確立しています。
	橙	点滅	100Mbps でデータを送受信しています。
	—	消灯	リンクが確立していません。
⑪ スタック ID LED	緑	番号 点灯	スタック番号 (1-6) が表示されます。
		「L」 点滅	デバイスロケータ機能有効時にデバイスを検索します。
	—	消灯	デバイスはスタンドアロンモードです。
⑫ SIO1 LED	緑	点灯	HDMI Slot1 がリンクを確立しています。
⑫ SIO2 LED	緑	点灯	HDMI Slot2 がリンクを確立しています。
⑫ Master	緑	点灯	デバイスがスタックにおいてマスタとして動作しています。
	—	消灯	デバイスはスタックにおいてスレーブとして動作しています。

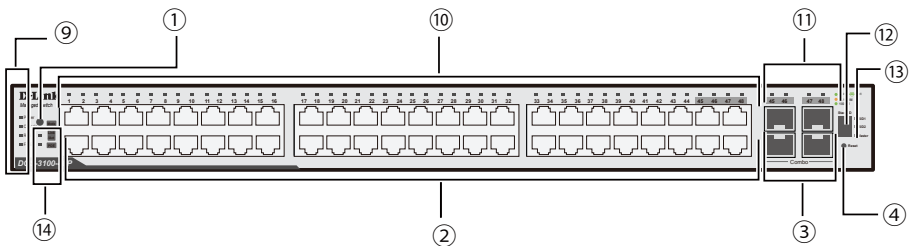
DGS-3100-24P / DGS-3100-48P

前面

DGS-3100-24P

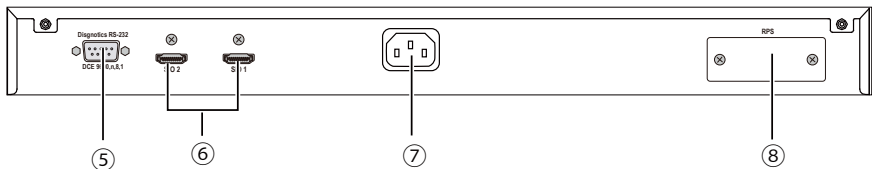


DGS-3100-48P



背面

DGS-3100-24 / 48



- ① PoE/Link モード切り替えスイッチ
ポート LED の表示を選択モードに従い切り替えます。
- ② 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート
10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上、1000BASE-T の場合はエンハンストカテゴリ 5 以上の UTP ケーブルを接続します。PoE 機能を使用し、受電機器に給電する場合は、カテゴリ 5 以上 (8 線結線) の UTP ケーブルを接続します。
- ③ SFP ポート (ポート 21 ~ 24 (DGS-3100-24P)、ポート 45 ~ 48 (DGS-3100-48P) とのコンボポート) オプションの SFP モジュールを取り付けます。
- ④ リセットボタン
製品を工場出荷時状態に戻します。
- ⑤ コンソールポート
RS-232C (D-Sub9 ピン) ケーブルを接続します。
- ⑥ HDMI ポート
HDMI ケーブルを接続します。

⑦ 電源コネクタ

電源ケーブルを接続します。

⑧ リダンダント電源コネクタ

リダンダント電源ユニットから DC ケーブルを接続します。

ステータス LED

LED	色	状態	内容	
⑨ Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。	
⑨ Console	緑	点灯	本製品にログインしています。	
⑨ RPS	緑	点灯	内蔵電源ユニットの異常により、拡張のリダンダント電源ユニットが動作しています。	
	—	消灯	リダンダント電源ユニットは動作していません。	
⑨ Fan Err	赤	点滅	ファンのいずれかが故障しています。	
	—	消灯	ファンは正常に動作しています。	
⑩ ポート LED	ポート左上の LED は上段ポート、右上の LED は下段ポートの状態を表示します。			
	リンクモード	緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
		—	点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。
		橙	点灯	10Mbps または 100Mbps でリンクが確立しています。
		—	点滅	10Mbps または 100Mbps でデータを送受信しています。
	—	消灯	リンクが確立していません。	
	PoE モード	緑	点灯	接続中の PoE 受電機器に給電中です。
橙		点滅	PoE ポートにエラーが発生しました。	
—		消灯	給電をしていません。(受電機器が未検出または未接続)	
⑪ SFP ポート LED	緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。	
	—	点滅	1000Mbps でデータを送受信しています。	
	橙	点灯	100Mbps でリンクが確立しています。	
	—	点滅	100Mbps でデータを送受信しています。	
—	消灯	リンクが確立していません。		
⑫ スタック ID LED	緑	番号点灯	スタック番号 (1-6) が表示されます。	
	緑	「L」点滅	デバイスロケータ機能有効時にデバイスを検索します。	
	—	消灯	デバイスはスタンダオンモードです。	
⑬ SIO1	緑	点灯	HDMI Slot1 がリンクを確立しています。	
⑬ SIO2	緑	点灯	HDMI Slot2 がリンクを確立しています。	
⑬ Master	緑	点灯	デバイスがスタックにおいてマスタとして動作しています。	
	—	消灯	デバイスはスタックにおいてスレーブとして動作しています。	
⑭ Link/Act	緑	点灯	リンクモードを選択中。ポート LED ではリンク、動作、速度を示します。	
⑭ PoE	緑	点灯	PoE モードを選択中。ポート LED では PoE による電源供給状態を示します。	

1.4 DGS-3100 シリーズの設置と接続

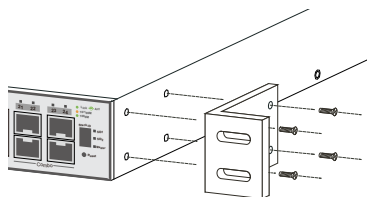
設置する場合の注意

はじめに「安全にお使いいただくために」(2 ページ)をお読みください。また、設置するには以下の点に注意してください。

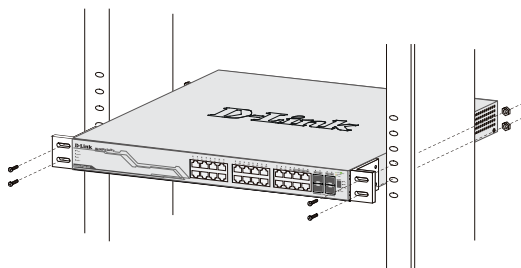
- 直射日光のあたる場所、高温多湿となる場所、または電磁波の影響の大きい場所を避けて設置してください。
- 不安定な場所や傾いた場所に設置しないでください。
- 本製品の通気口をふさがないでください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 光源をのぞかないでください。

19 インチラックへの設置

1. 電源ケーブルおよびケーブル類がシャーシ、拡張モジュールに接続していないことを確認します。
2. 付属のネジで、スイッチ両側側面にブラケットを取り付けます。



3. 19 インチラックに付属のネジを使用し、シャーシをラックに固定します。

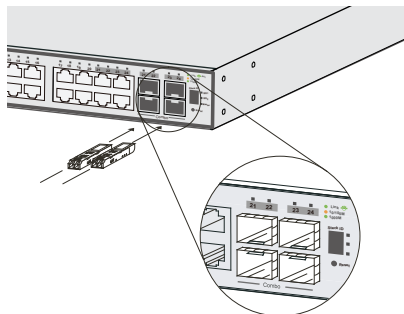


注意

スイッチをラックに固定するネジは付属品に含まれません。別途ご用意ください。

SFP モジュールの取り付け

1. スイッチの Mini-GBIC ポートに SFP モジュールを差し込みます。



2. SFP モジュールのキャップをはずします。

外付けリダンダント電源との接続

1. リダンダント電源コネクタに外付けリダンダント電源ユニットの DC ケーブルを接続します。

DGS-3100 シリーズ

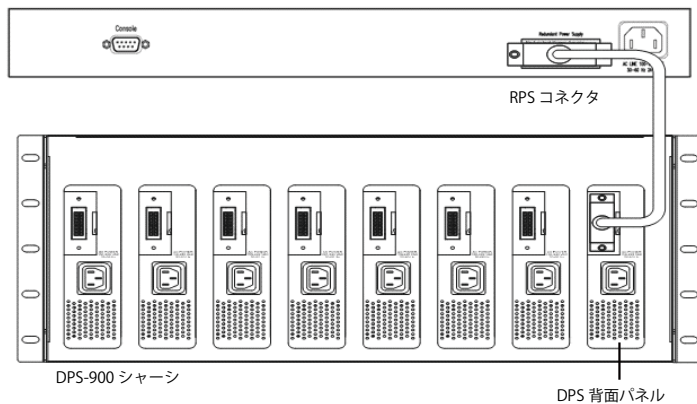


図 DPS-900 に設置した例

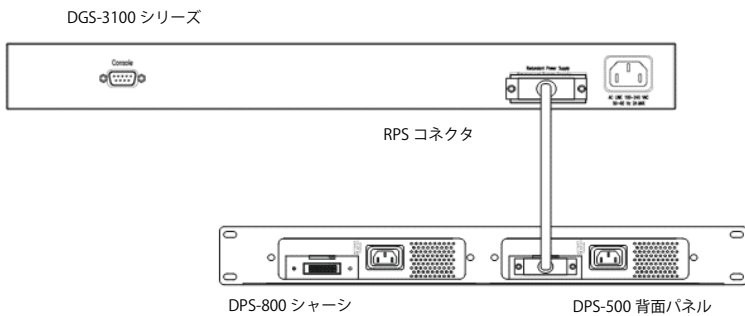


図 DPS-800 に設置した例

2 基本の設定

2.1 はじめに

ここでは、ご購入後はじめて本製品を設定する基本的な手順について説明します。

本製品の設定は GUI またはコマンドラインインタフェース (CLI) にて行うことができます。コンソールにて設定を行う場合以外は、端末側の IP インタフェースを本製品にあわせるか、本製品を端末側の IP インタフェースにあわせる必要があります。

ここでは CLI による基本的な設定方法を主に説明します。GUI については接続方法について説明します。本製品は初期状態で IP アドレス「10.90.90.90」、サブネットマスク「255.255.255.0」、IP インタフェース名「System」、ユーザ名「admin」が設定されています。パスワードは設定されていません。

2.2 本製品に接続する

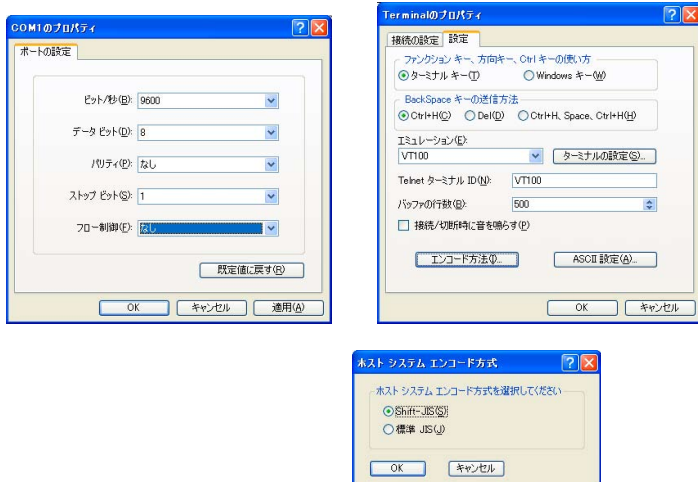
CLI でログインする

接続の準備

1. 本製品へのコンソール接続のために、コンソール接続するコンピュータの端末ソフトウェアに以下の設定をしてください。

設定項目	内容
通信速度	9600
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし
ファンクションキー	ターミナルキー
エミュレーション	VT-100
エンコード方法	Shift-JIS

以下は Windows XP のハイパーターミナルソフトの設定例です。



2. 本製品のコンソールポートとコンソールを同梱のコンソールケーブル (RS-232C D-Sub 9ピンケーブル) で接続します。

端末ソフトの起動と本製品の設定

次の手順で本製品の基本設定を行います。

1. コンピュータで端末ソフトを起動する

「User Name」(ユーザ名)の入力プロンプトが表示されます。

```
User Name: _
```

2. ログインする

「admin」と入力し、[Enter] キーを押します。

```
User Name: admin_
```

コマンド入力プロンプトが表示されます。

```
User Name: admin
DGS3100#
```

3. IP インタフェースを変更する

次のコマンドで本製品の IP インタフェース「System」を変更し、IP アドレスとサブネットマスクを割り当てます。

コマンド構文	config ipif System [ipaddress<network_address>]
パラメータ説明	
interface_name	IP インタフェースの名前を 12 文字以内の英数字で入力します。
network_address	IP インタフェースに割り当てる IP アドレスおよびサブネットマスクを入力します。 10.1.2.3/255.0.0.0 または 10.1.2.3/8 の形式で指定します。

例：

インタフェース名に「System」、IP アドレスに「192.168.1.100」、サブネットマスクに「255.255.255.0」を指定します。

Command: config ipif System ipaddress 192.168.1.100/255.255.255.0 [Enter]

IP インタフェースの変更が成功すると画面に「Success.」と表示されます。

設定内容を確認する場合は以下のコマンドを入力します。

コマンド構文	show ipif [System]
パラメータ説明	なし

例：

Command: show ipif System [Enter]

4. 管理者アカウントを作成する

次のコマンドで新しく管理者アカウントを作成します。

コマンド構文	create account admin [user_name]
パラメータ説明	
user_name	ユーザ名を 15 文字以内の半角英数字で入力します。

例：

ユーザ名に「newmanager」を指定します。

Command: create account admin newmanager [Enter]

続いてパスワードを指定します。

Enter a case-sensitive password : ***** [Enter]

さらに確認のために同じパスワードを指定します。

Enter the password again for confirmation : ***** [Enter]

パスワードを追加または変更する場合は、以下のコマンドを使用します。

コマンド構文	config account [user_name]
パラメータ説明	
user_name	パスワードを設定または変更するユーザ名を入力します。

例：

ユーザ名「newmanager」のパスワードを変更します。

Command: config account newmanager [Enter]

パスワードを指定します。

Enter a case-sensitive new password : ***** [Enter]

さらに確認のために同じパスワードを指定します。

Enter the new password again for confirmation : ***** [Enter]

アカウントの作成、パスワードの設定に成功すると画面に「Success.」と表示されます。

5. 設定を本製品に保存する

管理者アカウント、IP インタフェースを本製品の現在の config ファイルに保存します。以下のコマンドを入力します。

Command: save [Enter]

6. ログアウトする

設定終了後、本製品からログアウトし、端末ソフトを終了します。

以下のコマンドを入力します。

Command: logout [Enter]

本製品の IP インタフェースおよび管理者アカウント設定が終了しました。

詳細設定については、ユーザマニュアルを参照し、Web ブラウザ、またはコンソール/Telnet 接続で行ってください。

Web ブラウザでログインする

ここでは設定用コンピュータの IP アドレスを本製品と同じ IP ネットワークにあわせて Web ブラウザに接続する方法について説明します。ここでは DGS-3100-24 の画面で説明します。

1. 本製品と設定用コンピュータを UTP ケーブルで接続します。
2. 設定用コンピュータの IP アドレスを本製品と同じ IP ネットワークに設定します。本製品の初期値は IP アドレス「10.90.90.90」、サブネットマスク「255.255.255.0」です。設定用コンピュータは「10.90.90.x」(x: 本製品の IP アドレスを除く 1 ~ 254 の数字)、サブネットは「255.255.255.0」を指定します。

注意 ブラウザのポップアップブロック設定を無効にする必要があります。

3. Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://10.90.90.90」を入力します。



4. Web ブラウザが起動し、「Login」ダイアログが表示されます。Username(ユーザ名)と Password(パスワード)を入力し、「OK」ボタンをクリックします。ご購入後はじめてログインする場合には、Username は「admin」、パスワードは空白のまま「OK」ボタンをクリックします。

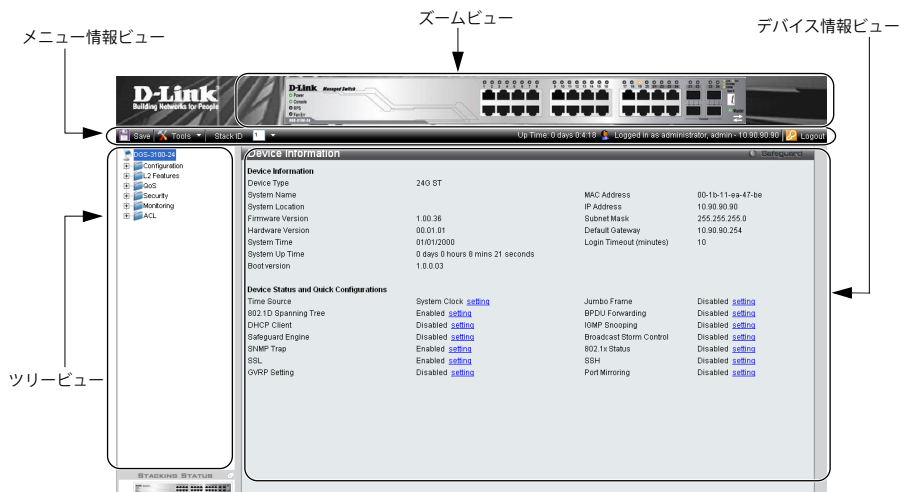


5. 本製品の設定画面が表示されます。



Web ブラウザメニューについて

本製品にはナビゲーションツリーと設定画面があります。詳細についてはユーザマニュアルを参照してください。



各ビューの内容は以下のとおりです。

ビュー	内容
ツリービュー	フォルダまたは画面を表示します。フォルダアイコンはサブフォルダとリンクするメニューボタンを表示します。
ズームビュー	スイッチの前面パネルのリアルタイムに近いイメージをグラフィカルに表示します。スイッチポート、拡張モジュールポートの動作状態を設定モードに基づいて表示します。ポート設定など管理機能を実行するために各グラフィックエリアを選択できます。
メニュー情報ビュー	「Save」ボタン、「Logout」ボタン、デバイスツールに接続するメニューおよびスタック ID 選択メニューがあります。現在の稼働時間とユーザログイン情報を表示します。
デバイス情報ビュー	設定データの選択とエントリを元にスイッチ情報を表示します。

画面左にあるツリービューをクリックして設定します。

3 その他の基本機能

本製品のその他の基本機能について説明します。

3.1 再起動する

本製品を再起動します。

Command: reboot [Enter]

注意

本コマンドを実行する前に必要に応じて save コマンドにより設定内容を保存してください。

注意

システムの再起動が完了するまで数分かかります。

3.2 工場出荷時設定に戻す

本製品の設定を工場出荷状態に戻します。

Command: reset [Enter]

注意

システムの再起動が完了するまで数分かかります。

4 主な仕様

製品の仕様

DGS-3100-24 / 3100-24P

型番	DGS-3100-24		DGS-3100-24P	
標準規格	IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE 802.3u 100BASE-TX、IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX/ZX、IEEE 802.3x Flow Control IEEE 802.3ad Link Aggregation、IEEE 802.1Q VLAN Tagging IEEE 802.1D Spanning Tree(STP compatible) IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree、IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree IEEE 802.1p Class of Service、IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.3af Power over Ethernet (DGS-3100-24P)			
インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (RJ-45 型 8 極コネクタ)	24	24	
	PoE 給電	—	24	
	SFP スロット (1000BASE-T とコンボ)	2		
	HDMI スロット	2 (19 極)		
	RS-232C ポート (D-Sub 9 ピンメス)	1		
	オートネゴシエーション	○	○	
	Auto MDI/MDI-X	○	○	
	フローコントロール	IEEE 802.3x Flow Control(Full Duplex)、バックプレッシャー (Half Duplex) ヘッドオプライン (HOL) ブロッキング防止		
適合ケーブル	10BASE-T	カテゴリ 3 以上の UTP ケーブル (100m 以内)		
	100BASE-TX	カテゴリ 5 以上の UTP ケーブル (100m 以内)		
	1000BASE-T	エンハンズドカテゴリ 5 以上の UTP ケーブル (100m 以内)		
	HDMI ポート	HDMI ケーブル (19 極)		
	コンソールポート	RS-232C ストレートケーブル (D-Sub 9 ピン)		
	PoE ポート	—	カテゴリ 5 以上の UTP ケーブル (8 線結線)	
スタック	物理スタック数	6		
	帯域 (最大)	10Gbps (リニアトポロジー)、20Gbps (双方向リダントリングトポロジー)		
スイッチ性能	スイッチファブリック	68Gbps		
	パケット転送	50.6Mpps		
	SDRAM	64MByte		
	フラッシュ	16MByte		
	パケットバッファ	768KByte		
電氣的仕様	定格入力電圧 (周波数)	100-240VAC (50/60Hz) *		
	消費電力 (最大)	49.4W	55.5W	
	PoE 給電方式	Alternative A		
	給電可能電力	—	最大 370W、15.4W/ ポート	
	リダント電源	DPS-200	DPS-600	
環境仕様	温度 動作時	0 ~ 40°C		
	保管時	-10 ~ 70°C		
	湿度 動作時	10 ~ 90% (結露なきこと)		
	保管時	5 ~ 90% (結露なきこと)		
	寸法	441(W) x 210(D) x 44(H) mm 19 インチラックマウント 1U 対応	441(W) x 310(D) x 44(H) mm 19 インチラックマウント 1U 対応	
	質量	3.04kg	5.58kg	
適合規格	EMI 規格	CE Class A、FCC Class A、VCCI Class A、C-Tick Class A		

* 同梱のケーブルは 100V 専用です。

DGS-3100-48 / 3100-48P

型番	DGS-3100-48		DGS-3100-48P	
標準規格	IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE 802.3u 100BASE-TX、IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX/ZX、IEEE 802.3x Flow Control IEEE 802.3ad Link Aggregation、IEEE 802.1Q VLAN Tagging IEEE 802.1D Spanning Tree(STP compatible) IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree、IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree IEEE 802.1p Class of Service、IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.3af Power over Ethernet (DGS-3100-48P)			
インターフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T (RJ-45 型 8 極コネクタ)	48		48
	PoE 給電	—		48
	SFP スロット (1000BASE-T とコンボ)	2		
	HDMI スロット	2 (19 極)		
	RS-232C ポート (D-Sub 9 ピンメス)	1		
	オートネゴシエーション	○		○
	Auto MDI/MDI-X	○		○
	フローコントロール	IEEE 802.3x Flow Control(Full Duplex)、バックプレッシャー (Half Duplex) ヘッドオブライン(HOL)ブロッキング防止		
適合ケーブル	10BASE-T	カテゴリ 3 以上の UTP ケーブル (100m 以内)		
	100BASE-TX	カテゴリ 5 以上の UTP ケーブル (100m 以内)		
	1000BASE-T	エンハンストカテゴリ 5 以上の UTP ケーブル (100m 以内)		
	HDMI ポート	HDMI ケーブル (19 極)		
	コンソールポート	RS-232C ストレートケーブル (D-Sub 9 ピン)		
	PoE ポート	—		カテゴリ 5 以上の UTP ケーブル (8 線結線)
スタック	物理スタック数	6		
	帯域 (最大)	10Gbps (リニアトポロジー)、20Gbps (双方向きダナドントリングトポロジー)		
スイッチ性能	スイッチファブリック	116Gbps		
	パケット転送	86.31Mpps		
	SDRAM	64MByte		
	フラッシュ	16MByte		
	パケットバッファ	1.5MByte		
電氣的仕様	定格入力電圧 (周波数)	100-240VAC (50/60Hz)*		
	消費電力 (最大)	102.63W		619.3W
	PoE 給電方式	—		Alternative A
	PoE 給電可能電力	—		最大 370W、15.4W/ポート
	リダナドント電源	DPS-500		DPS-600
環境仕様	温度 動作時	0 ~ 40°C		
	保管時	-10 ~ 70°C		
	湿度 動作時	10 ~ 90% (結露なきこと)		
	保管時	5 ~ 90% (結露なきこと)		
	寸法	441(W) x 310(D) x 44(H) mm		441(W) x 430(D) x 44(H) mm
		19 インチラックマウント 1U 対応		19 インチラックマウント 1U 対応
	質量	5.50kg		7.43kg
適合規格	EMI 規格	CE Class A、FCC Class A、VCCI Class A、C-Tick Class A		

* 同梱のケーブルは 100V 専用です。

ソフトウェア仕様

機能	内容
L2 機能	<p>ジャンプフレーム : 10,240Byte</p> <p>IGMP スヌーピング : v1, v2</p> <p>スヌーピンググループ : 256</p> <p>スタティックマルチキャストアドレス : 64</p> <p>VLANごと、IGMP スヌーピングファーストリーブ</p> <p>MLD スヌーピング : v1*, v2*</p> <p>スパンニングツリー :</p> <p>IEEE 802.1D STP, IEEE 802.1w RSTP, IEEE 802.1s MSTP</p> <p>STP ループバック検出、BPDU フィルタリング</p> <p>ポートミラーリング : 1対1、1対多</p> <p>リンクアグリゲーション (IEEE 802.3ad) :</p> <p>最大 8 ポート / グループ、最大 32 グループ)</p> <p>MAC アドレス (最大登録数 : 8K / スタティック : 256)</p>
VLAN	<p>ポートベース VLAN、タグ VLAN (IEEE 802.1Q)</p> <p>Asymmetric VLAN*</p> <p>GVRP によるダイナミック VLAN サポート</p> <p>VLAN グループ (スタティック : 256 / ダイナミック : 256)</p> <p>VLAN ID 4K : 1-4094</p>
ACL (アクセスコントロールリスト)	<p>最大プロファイル : 15 プロファイル / 240 ルール</p> <p>MAC アドレス、IEEE802.1p タギング優先</p> <p>VLAN、Ether type、DSCP、プロトコル</p> <p>IP v4 IP アドレス、TCP/UDP ポート、タイムベース ACL*</p>
QoS	<p>帯域制御 : 各ポート 64Kbps</p> <p>フローの帯域制御 : 各ポート 64Kbps</p> <p>IEEE 802.1p 対応</p> <p>1 ポートの最大キュー数 : 4</p> <p>CoS : IEEE 802.1p、VLAN、MAC アドレス、Ether type</p> <p>IP アドレス、DSCP、TCP/UDP、プロトコルタイプ</p> <p>キューのスケジューリング : WRR、Strict、ST+WRR</p>
マネージメント	<p>Web ベース GUI/ CLI</p> <p>Telnet サーバ、Telnet クライアント、TFTP クライアント</p> <p>SNMP : v1、v2c、v3、SNMPトラップ、RMON v1</p> <p>BOOTP/ DHCP クライアント、DHCP 自動設定、SNTP</p> <p>システムログ、CPU モニタリング、トラフィックモニタリング</p> <p>ログインパナール*、システムプロンプトの編集</p> <p>フラッシュファイルシステム、ポートディスクリプション</p> <p>2レベルのユーザアクセス権</p>
セキュリティ	<p>RADIUS 認証、TACACS+ 認証</p> <p>SSH v1.5、v2 / SSL v2</p> <p>ポートセキュリティ : 16 MAC / ポート</p> <p>IEEE 802.1X ポート認証、IEEE 802.1X MAC アドレス認証</p> <p>MAC ベース認証*</p> <p>ブロードキャストストームコントロール</p> <p>トラフィックセグメンテーション</p> <p>ゲスト VLAN</p> <p>D-Link セーフガードエンジン</p>
MIBs	<p>MIB II (RFC 1213)、Bridge MIB (RFC 1493)、SNMP v2 MIB (RFC 1907)、RMON MIB (RFC 1757、2819)</p> <p>Ether-like MIB (RFC 1643、2358、2665)、IEEE 802.1p MIB (RFC 2674)、IF MIB (RFC 2233、2863)</p> <p>RADIUS アカウンティングクライアント MIB (RFC 2620) RADIUS 認証クライアント MIB (RFC 2618)</p> <p>D-Link プライベート MIB</p>

* 次期ファームウェアにて対応予定

2 芯 SFP モジュール (100M) (オプション) 仕様

型番	標準規格	仕様
DEM-210GT	IEEE 802.3u 100BASE-FX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1310nm 光ファイバケーブル:2 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:15km、動作電圧:3.3V
DEM-211GT	IEEE 802.3u 100BASE-FX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1310nm 光ファイバケーブル:2 芯マルチモード (62.5/125 μ m) 伝送距離:2km、動作電圧:3.3V

2 芯 SFP モジュール (1Giga) (オプション) 仕様

型番	標準規格	仕様
DEM-310GT	IEEE 802.3z 1000BASE-LX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1310nm 光ファイバケーブル:2 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:10km、動作電圧:3.3V
DEM-311GT	IEEE 802.3z 1000BASE-SX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:850nm 光ファイバケーブル:2 芯マルチモード (50/125 μ m) 伝送距離:550m、動作電圧:3.3V
DEM-312GT2	IEEE 802.3z 1000BASE-LX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1310nm 光ファイバケーブル:2 芯マルチモード (62.5/125 μ m) 伝送距離:2km、動作電圧:3.3V
DEM-314GT	IEEE 802.3z 1000BASE-LH IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1550nm 光ファイバケーブル:2 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:50km、動作電圧:3.3V
DEM-315GT	IEEE 802.3z 1000BASE-ZX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1550nm 光ファイバケーブル:2 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:80km、動作電圧:3.3V

WDM 対応 1 芯 SFP モジュール (1Giga) (オプション) 仕様

型番	標準規格	仕様
DEM-330T	IEEE 802.3z 1000BASE-LX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1550nm(TX)/1310nm(RX) 光ファイバケーブル:1 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:10km、動作電圧:3.3V
DEM-330R	IEEE 802.3z 1000BASE-LX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1310nm(TX)/1550nm(RX) 光ファイバケーブル:1 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:10km、動作電圧:3.3V
DEM-331T	IEEE 802.3z 1000BASE-LX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1310nm(TX)/1550nm(RX) 光ファイバケーブル:1 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:40km、動作電圧:3.3V
DEM-331R	IEEE 802.3z 1000BASE-LX IEEE 802.3x Flow Control MSA	LC コネクタ、光波長:1310nm(TX)/1550nm(RX) 光ファイバケーブル:1 芯シングルモード (9/125 μ m) 伝送距離:40km、動作電圧:3.3V

※ データ伝送速度、および伝送距離は使用時の環境や設定によって異なります。

リダンダント電源モジュール(オプション)仕様

型番	仕様	対応シャーシ
DPS-200	合計出力電圧: 60W 定格入力電圧: AC100 ~ 240V 入力電圧範囲: AC90 ~ 264V 定格周波数: 50/60Hz 入力電流 (最大): 1.5A(AC100V) 対応製品: DGS-3100-24 * 同梱の電源ケーブルは 100V 専用です。	DPS-800: 2 スロット、1U サイズ DPS-900: 8 スロット、5U サイズ
DPS-500	合計出力電圧: 140W 定格入力電圧: AC100 ~ 240V 入力電圧範囲: AC90 ~ 264V 定格周波数: 50/60Hz 入力電流 (最大): 4A(AC100V) 対応製品: DGS-3100-48 * 同梱の電源ケーブルは 100V 専用です。	DPS-800: 2 スロット、1U サイズ DPS-900: 8 スロット、5U サイズ
DPS-600	合計出力電圧: 500W 定格入力電圧: AC100 ~ 240V 入力電圧範囲: AC90 ~ 264V 定格周波数: 50/60Hz 入力電流 (最大): 10A(AC100V) 対応製品: DGS-3100-24P、DGS-3100-48P * 同梱の電源ケーブルは 100V 専用です。	—

5 保証とテクニカルサポート

製品に関する保証について

本製品には「製品保証書」が添付されています。所定事項の記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。本製品の保証は、この「製品保証書」に記載されている「保証規定」に基づいて行われます。

製品に関するお問い合わせについて

下記事項をご確認のうえ、事前にユーザ登録を行い弊社サポート窓口へお問い合わせください。

1. ユーザマニュアルを再度ご確認ください。
2. 弊社ホームページにてサポート情報をご確認ください。
3. ダウンロードサービスをご利用ください。
 - * ダウンロードサービスをご利用になるためには必ずユーザ登録が必要です。
 - * 最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。

<http://www.dlink-jp.com/>

お問い合わせに必要な情報

迅速な問題解決のために、あらかじめ以下の点についてお知らせください。

- ・製品名
- ・お買い上げ年月日
- ・シリアル番号（本体または箱に貼付）
- ・ファームウェアバージョンまたはソフトウェアバージョン
（ファームウェア、ソフトウェアがある製品）
- ・ご使用環境（OS、周辺機器など）
- ・エラーメッセージ表示されている場合は、その内容をお知らせください。

個人情報のお取り扱い

ディーリンクジャパン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応、修理、その確認または製品の最新情報を通知するために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

日本国外での使用について

本製品は日本国内専用です。国外では使用できません。

また、本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。

廃棄方法について

本製品、外箱および緩衝材を廃棄する場合は、各自治体の指示にしたがってください。

商標について

「D-Link」は D-LINK CORPORATION および D-Link System Inc. の登録商標です。

Microsoft および Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

ご注意

本書はディーリンクジャパンが作成したものであり、すべての権利を所有しています。

弊社は無断で本書をコピーすることを禁じます。

弊社は予告なく本書を修正、変更することがあります。

弊社は改良のため、製品仕様を予告なく変更することがあります。

Copyright 2007 ディーリンクジャパン株式会社